

高等部の取組を紹介します

大学や会社について、どうやって調べればいいのかしら…



そんな皆さんの悩みや疑問に少しでも力になれるよう、高等部では大学や会社との関わりをもつ機会を設けています。

① T大学との高大連携授業

T大学の先生や学生から、大学についての疑問や質問、学生生活などについて直接話を聞くことができます。



今回のテーマ「大学生と話そう～大学生活と論文について」より大学生の話

大学には全国から聴覚障害の学生が集まるので、交友の幅が広がり、文化の違いを知ることができました。毎日楽しいです。



情報技術者試験や TOEIC など、専攻コースによって取得できる資格が異なります。自分は教師になるための資格を取っています。

大学は自分で積極的に行動しないといけない場面が多いです。自分で講義などの情報を調べて把握する必要があります。

大学生活の話を実際に聞いて、睡眠と勉強の時間の両立が大変だと分かりました。これから気を付けたいです。

出会いによって人生観が変わったり、世界が広がったりするの
で、出会いを大切にしたいです。



高等部生徒

② フィールドワーク

がっこうぎょうじ だいがく かいしゃ けんがく たいけん
学校行事として大学や会社の見学や体験ができるのですね!



こうとう ぶ せい と かんそう 高等部生徒の感想

ちようかくしょうがい り かい じようほう ほ しょう がくせい
聴覚障害のことを理解して情報保障をしてくださる学生さん
おも い じよう おお おどろ うれ あんしん じゆぎよう
が思った以上に多くて、驚きつつも嬉しかったです。安心して授業
う が受けられるので、だいがくしんがく き も つよ
が受けられるので、大学進学 of 気持ちが強くなりました。



ふ べん てん かいぜん ほ てん えんりょ い
『不便な点、改善して欲しい点は遠慮せずに言っていくべきだ』と
かいしゃ かた こと ば いんしやう のこ あいまい
いう会社の方の言葉が印象に残りました。曖昧なままにせず、聞き
なお 直すようにしたいです。



かんが ★考えてみよう★ あなたが見学したい、体験したいと思う大学や会社はどこですか?

ち い き し え ん げ ん ば 地域支援の現場より

あひる組では、通級指導担当の○先生から2歳児保護者向けにお話をいただきました。

- 通級指導の実践
- 地域の小中学校のよさ
- 通級指導を受けている児童生徒が苦労
していると感じることについて



ほ ごしや かた じようほう おお あつ こ まな ばん かんが
保護者の方からは「情報を多く集めて、子どもたちがどこで学ぶのが1番いいのかを考
ていきたい。」「親がしっかりフォローすることが大切だと感じた。」等の感想をいただきまし
た。今後ともさまざまな立場からの話を聞く機会を設けていきたいと考えています。